

手摺先行工法に関する特記仕様書

1. 本工事に使用する足場工（登り栈橋工）は、「手摺先行型枠組足場または登り栈橋工（手摺先行工法）」とすること。ただし、設置不能の場合は監督員と協議すること。
2. 「手摺先行型枠組足場または登り栈橋工（手摺先行工法）」を設置する場合は、厚生労働省「手すり先行工法に関するガイドライン（平成15年）」に従い設置すること。
3. 「手摺先行型枠組足場または登り栈橋工（手摺先行工法）」を設置した場合は、監督員に立会または写真により確認を受けること。